

# PTAだより

発行 永潮町PTA  
 印刷 徳島市立鳴門高等学校印刷部  
 印刷所 長町美術印刷(有)

## ご卒業おめでとう ごいいます

PTA会長 古林 由美



三年生の皆さん、ご卒業おめでとうごいいます。鳴門渦潮高校での三年間は資格取得に励んだり部活動に打ち込んだり、自分の目標に向かってそれぞれがんばったことと思います。

地域の方々、温かく励まし支えご指導して下さいました先生方のおかげであると感謝の気持ちでいっぱいです。良き仲間と共に過ごした時間は、永遠にかけがえのない宝物にしたいと思います。その思いを胸にそれぞれの道歩んで欲しいと思います。

一年前、会長という重責をお引き受けし不安でいっぱいでしたが息子の「僕もがんばるけんがんばりよ」という一言に背中を押された校長先生をはじめ事務局の先生方、PTA役員の皆様のご協力のおかげで無事一年を終える事ができました。八月には京都で開催されたPTA全国大会に参加させていただき大変勉強になりました。貴重な経験をさせて頂きました。

学校祭では子供たちと一緒に楽しい時間を過ごすことが出来ました。これからは、近所に住んでいるので外側から見守らせていただきたいと思います。本年度のPTA活動にご協力いただきました先生方、保護者の皆様に心より感謝致します。本当にありがとうございました。

## 地域を輝かせる「人財」

学校長 藤井 敬久



保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動に多大なご支援、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。本校は、①県のスポーツのリーディングハイスクールとしての使命、②社会や地域に貢献できる人材を育成する総合学科としての使命、③地域の防災拠点としての使命のもと、保護者の皆様や地域の皆様はもとより、県民の皆様からも多くの期待を担っています。そこで、平成二十四年鳴門渦潮高等学校開校以来、本校の校訓「自主・至誠・躍進」を具現化するため、日

々の教育活動において、教職員・生徒が一丸となり、様々な取組を実践しているところ です。今、我が国は「人口減少」と「災害列島」という困難とも呼べる課題に直面するとともに「第四次革命」の進展による超スマート社会「Society 5.0」の到来や「巨大経済圏」の形成など国内外の社会環境が劇的に変化しており、さらには、持続可能な開発目標「SDGs」の達成も期待されるなど、これまでの常識が通用しない「未知の世界」が眼前に広がる時代を迎えています。そうした中、昨年の令和元年八月に、徳島県教育委員会が新たな徳島県教育大綱を策定しました。基本方針は「未知の世界に果敢に挑戦する、夢と志あふれる人財の育成」です。また、「徳島ならではの教育で育む三つの心を次のように示しています。○可能性に挑戦する「こころいき」。○困難に打ち克つ「たくましさ」。○人や自然、地域を大切に「おもいやり」。これら三つの心が子どもたちの中に育み、自分たちが生まれ育った地域や周りの人々を愛する心を持ちながら、これからの予測困難な時代を乗り越える力、新たな時代を創り出す力が子どもたちに備わるよう期待されています。本校におきましても「グローバルな視野を持ち、地域に貢献できるたくましい人材」を育てることを目標として掲げてきました。今後も県の教育大綱にも沿って教育力を結集させ、本校の宝である「人」づくりに全力で取り組んでいきます。

特に、校訓のひとつ「至誠」については、やらなければならぬことに真剣に取り組み、誠意をもってやり遂げることを普段から強調してきました。「人に挨拶をすることや時間や約束を守ること、人の話をしっかりと聞くこと、授業を大切にすること。そして、何事も真剣にやり抜く。そうすれば、いつか必ず自分の役割がわかり、人から信頼されるようになる。」と、また人から何かを教えられてその通りする段階は実はたいした事ではなく、白らがやる気に燃えて取り組むような段階の生徒が多くなるほど、学校も活気づき、理想の学校に近づくのではないかと折に触れて訴えてきました。たとえ険しくとも高い志の実現や本当になりたいものに繋がる道を選び、常に「至誠」を貫いて、「躍進」する気概を持って困難を乗り越えてくれることを期待しています。



保護者の皆様には、鳴門渦潮高校の教育の充実と発展、地域の未来を支える子どもたちを、地域で責任を持って育てていくためにも、学校・家庭・地域が一体となり教育活動に取り組めますよう、変わらぬPTA活動の協力を改めてお願い申し上げます。

# 役員・保護者の思い

## もうすぐ春ですね

### 巣立ちの時

三年 和田 祖母

三年前の春、鳴門渦潮高校にさわやかな挨拶で迎えていただいたからはや三年、校長先生はじめ、先生方には、子ども達に寄り添い、日々の学習、部活動、それに加えて三年生には進学、就職のご指導をいただき、育んでいただいで、こうして卒業の日を迎えることができました。

先生方のご指導あつてのことと心より感謝いたします。ありがとうございます。

係が鳴門渦潮高校に入学でき卒業できますことを、私は誇りに思います。

そしてPTA役員にも加えていただき、学校に来る機会を頂いて先生方とお話しもでき孫たちの様子も身近でみることもできました。また文化祭では、まるで学生になった気分がわくわくしながらうどんのトッピングをしている自分がいました。楽しみながら良い経験

ができました。ありがとうございます。

さて、三年生の皆さん、

ご卒業おめでとうございませう。皆さんは、先生方はじめたくさんの方にお世話になって今日まで来られました。お世話になった方々に感謝の気持ちを忘れず、いつも心にありがとうの気持ちをもって歩んでいって下さい。

これからは、社会人として良い事も、苦しい事も辛事もたくさんあると思います。色々な経験をし、考えて、心豊かな人になる成長して行って下さい。

祖母から皆さんに、長瀬剛さんの歌で乾杯の歌詞を贈ります。

♪かたい絆に想いをよせて

語り尽くせぬ青春の日々

乾杯！ 今君は人生の

大きな大きな舞台に立ち

遙か長い道のりを

歩き始めた

君に幸せあれ！

君に幸せあれ！

最後にになりましたが

校長先生はじめ先生方、PTA役員の皆様重ねて心より感謝いたします。

本当にありがとうございます。

# 新しいことへのチャレンジ

三年 手塚 登美

月日の経つのは早く、息子の高校生生活も終わり卒業となりました。春からは新しい土地で自分の選んだ道を将来に向かって頑張ってくれる事と期待しています。

そして、私も新しい事にチャレンジしていきたいと思いい前々から興味があった書道を習い始めました。

小学生や中学生の生徒さんに混じり新鮮な気持ちで、字を黙々と書く時間は、私にとつて、とても有意義な時間になり週一回の書道教室が楽しみです。

これからも子供達に負けないように健康に気をつけて、色々なことにチャレンジしていきたく思います。

三年間お世話になりました。

## 感謝

三年 杉生 忍

期待と不安を胸に入学して、はや三年。

息子の学生生活が終わりました。

楽しく過ごした小学校六年間。

年間。

一生懸命頑張った中学校三年間。

あつという間に終わってしまった高校三年間。

そんな十二年間だったのではないのでしょうか。

幸いにも、大きなケガや事故もなく、無事に卒業できることを大変嬉しく思っています。

優しく、ときには厳しくご指導いただいた先生方。いつも温かく見守り、応援いただいた保護者の方々。よきライバル、よき相談相手として、共に過ごした友人たち。

これまで支えてくれたたくさんの人達に感謝の気持ちを忘れず、立派な社会人になってほしいと思います。

PTA活動には、ほとんどお手伝いできないまま三年が終わってしまいました。

が、少しでも学校生活に関わらせていただいたことをありがたく思っています。

鳴門渦潮高校PTAのますますのご発展と、鳴門渦潮高校の今後益々のご活躍をお祈りしています。



# 娘の選んだ道

年次委員長 松岡ますみ

三年前、進路を決めた時、鳴門渦潮？ってあの鳴門の？穴吹からは遠すぎて、想像もしていなかった学校だったの、汽車で本当に通えるのか？三年間諦めずにちゃんと卒業できるのか？早起き出来るのか？いろいろ不安を抱いたのを思い出します。そんな心配して入学した長女も三月に卒業予定。去年には、次女も渦高でバレーボールをしたというところで、二人の娘を預け、姉妹で、往復約四時間通っています。

二年生の時には、四国総体にも出場させてもらい、楽しませてもらいました。ベスト4で入学し、自分達の代でベスト8に落ちました。しまった時は、くやしかった。ただろうけど、後輩たちもこの一月の新人戦で三位という成績を収め、ベスト4へ返り咲き。次は、大学でバレーボールです。私も娘たちのバレーボールを楽しませてもらいます。

先生方、バレーボール部に携わってくれた方、PTAの皆様、三年間子ども達

がお世話になりました。次女がいますので、あと二年間、鳴門渦潮高校生活を娘と一緒に楽しませてもらいます。

## 楽しかった

### お弁当作り

三年 東野 佳子

「給食って有りがなかったなあ」と入学して間もない頃は思ったものです。

幼稚園から中学校卒業までの間、毎日バランスのとれた美味しい給食を食べさせてもらってた息子。高校になり、毎日のお弁当作りに頭を悩ませました。量も勿論のこと、部活をしている息子の体作りに必要な栄養やバランスを考えながらは、結構大変なものでした。

ガッツリ食べて欲しくて、お弁当箱も選んで保温性のある丼型、おかずが多く入る物。夏には、木製のお弁当箱にあっさりとおかずを一緒に茹でる種類と一緒に。

最初は、お弁当作りが辛かったのにないつの間にか楽しみなってました。

「ただいま！ 弁当のあのおかず旨かった。」と言ってもらえたり空っぽになつて

ました。

るお弁当箱を見ると嬉しく  
て、明日はあれとあれを入  
れてと考えるのも楽しくな  
っています。

高校三年間、息子は学校  
生活を私はお弁当作りを楽  
しむことができました。

あつという間の三年間。

高校生活の中で得たスキル  
を自信に、社会人としてコ  
ツコツ頑張ってくれること  
を願っています。学校生活  
で、先生方に教えていただ  
いた事を忘れずに。

感謝の気持ちと、思いや  
りの心を忘れることなく社  
会人として自分の言動に責  
任を持てる大人になってく  
ださいね。



### 二年生になって

二年 四宮ちづる  
鳴門渦潮高校に入学して  
から二回目の冬です。

とても充実した学校生活  
が送れているように思いま

す。部活動では全国大会出  
場を目指して頑張っていま  
したが叶わず悔しい思いを  
したり、怪我をして思うよ  
うに練習が出来ず、練習に  
参加してどんどん強くなる  
仲間を見て焦ったりと辛い  
時期だったと思います。

試合に負けた時には励ま  
してくれる顧問の先生や仲  
間、怪我をした時には母の  
ように心配をして毎日声を  
掛けてくれる担任の先生、  
沢山の方に支えられている  
事に感謝しこれからも勉強  
部活動に頑張ってほしいと  
思います。

### 環境が人をつくる

二年 仁木理恵子

PTA活動には、実はあま  
り参加することはできませ  
んでしたが、役員会や総会に  
は毎回、出席できるようにつ  
とめてきました。時々ではあ  
りませんが、同学年の役員の方  
や先生方にお会いし鳴門渦  
潮高校の雰囲気や、毎回、先  
生を通じて教えられる子ど  
も達の日常の様子に触れる  
機会を与えられて、本当に有  
難い時間でした。

鳴門渦潮高校の子ども達  
は、いつも温かい先生方や地

域の方々に見守られた環境  
に居るんだなあと、感じた一  
年でした。家庭でも、日々  
の中の当たり前に、感謝でき  
るよう、子どもと会話を重ね  
ていきたいと思っています。

### 息子の成長と共に

二年 石川 加那

今年初めてPTAの役員  
を経験させて頂き不安ばか  
りでした。でも、渦高祭で  
のうどん販売は同じ役員さ  
んに教えてもらいながら達  
成感を覚えた一日になりました。

息子も毎日学校生活を楽  
しんでいます。

たくさんの方々と関わり、  
剣道部では素晴らしい先生  
の教えの元、同級生や先輩  
と努力、自信をもつ、感謝  
する等強さだけじゃないた  
くさんのことを学んでいます。  
私も息子と共に渦潮高校  
で成長していきたいと思っ  
ております。



### 子育てを楽しもう!

PTA副会長  
二年 眞貝 敬子



子どもは、日々成長して

います。成長過程の中で必  
ずやってくる反抗期。親の  
思い通りなんて動いてく  
れない我が家の子ども達。  
色々な事を思い、感じなが  
ら、子育てに夢中な私です。  
そんな中、私は、こんな  
事を心がけて、子育てに頑  
張っています。

①ネガティブな言葉は使わ  
ない。

「できない」「無理」「ダ  
メ」といった消極的な言  
葉は、なるべく使わない  
ように意識をしています。  
そのかわりに「大丈夫」  
「きつとできる」「いつも  
どおり、やればいんだ  
よ。」とポジティブな言葉  
で、背中を押してあげる  
ようにしています。

②子ども達の「ファンクラ  
ブ第一号」になる。  
できるだけ、親子で夢

を共有し、全身で子ども  
達の応援をする。時には、  
私の声が大きすぎて、子  
ども達に怒られてしまう  
事もあります。(笑)

③頑張った時は、思いっき  
り誉める

勉強でも、部活でも、  
何でもいいのです。自分  
が頑張れば、喜んでくれ  
る人が、身近にいること  
を感じさせ、自信へとつ  
ながっていったらいいな  
と思っています。

④ダメでもともと失敗を恐  
れない

プラス思考に徹し、失  
敗を恐れず、勇気をもつ  
て取り組んで欲しいです。  
やってみてダメなら次に  
挑戦すればいい。失敗を  
恐れて何もできず、あき  
らめて後悔が残る事だけ  
は、絶対にさせたくない  
ものです。  
そして最後に、

⑤家族みんなが明るく楽し  
くあきらめない!

どうせやるなら親自身  
が明るく笑顔を忘れず楽  
しく、暗くなつてちゃ、  
何にも始まらない。その  
プラス感覚が子ども達の  
パワーになっていくと思

います。そしてあきらめ  
ない気持ちで、チャンス  
を呼び寄せる。いつか大  
きな花を咲かせる時を楽  
しみに:

一度しかない人生。一日  
一日を後悔しないように、  
子ども達と付き合ひ、子ど  
も達の成長を楽しんで見守  
っていききたいです。



### エビータ鑑賞

年次委員長 吉成真由美



先日、劇団四季さんのご  
厚意と谷本先生のお声掛け

のおかげで、子どもが『エ  
ビータ』を鑑賞してしまし  
た。

普段から友達と映画を観  
に行っているのに嫌いでな  
いと思いきや「劇団四季のミ  
ュージカルなんてなかなか観  
られるものでないよ?しか  
も、リハーサル風景から本  
番まで:おまけに、ご招待  
だなんて!友達誘って行っ  
てみたら:」って勧めてみ  
ました。

正直、勧めてみたものの  
:申込みせんかな?と半信  
半疑でしたが。

迎えに行った時の第一声  
が:「終わったと思ったら  
:何回も拍手と幕が下がっ  
たり上がったたり、びっくり  
した。」でした。

子どもにとって、人生初  
のミュージカル鑑賞、カー  
テンコールっていう言葉や、  
体験したこともなかったか  
らかなあ

私はクスツと笑ってしま  
い、ソコ?って思っしま  
いました:(笑)

内容は、どうだった?つ  
て聞いたら、話が難しく  
って言われて:

後口そんな難しい内容だ  
ったんかな?と思い、ネッ

トで調べてみました。確か  
に、ライオンキングやキャ  
ッツのような演目ではな  
ったからかな?

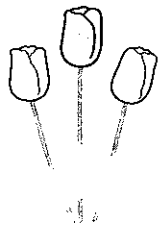
ミュージカルを鑑賞する  
前には、予習をして臨んだ  
方が良いと:書き込みがあ  
り、そういうもんなんだ  
:と思いました。

映画をよく観に行ってる  
彼には、セリフがいつもと  
違うのにも驚いたみたいで  
す。

目の前で観たミュージカ  
ルは、凄く迫力があり感動  
したそうです。

こういう機会もなかった  
ら、なかなか体験出来ない  
事だったと思うので:機会  
を与えて下さった皆様に改  
めて感謝しています。

下世話な話ですが:帰っ  
て来てチケットの半券を見  
て、値段にもびっくりしま  
した。本当にありがとうご  
さいました。



### 世界で一冊だけの文集

二年 酒井佐知子



いま、藍住西小学校での  
ポランテアとして、文集  
づくりを携わっています。  
それは藍建てから藍染めを  
します。一、二年で叩き染  
め、三年で絞りに染め、四年  
でろうけつ染め、五年で阿  
波踊りのたすき、たすきは  
運動会で使われて五年から  
六年にコサージュをプレ  
ゼント。六年たすきはコサ  
ージュとなり親へのプレゼ  
ントとして贈られます。

六年間の思い出を文集と  
して一つの作品に綴じます。  
その作り方を紹介します。  
(1)表紙となる下絵をプラパ  
ンに書き写し型を抜き切り  
抜く。特殊な染め用の糊を  
使う為糊が着いた所は藍色  
が染まらない。その事を注  
意して型抜き「糊置き」を  
する。(2)藍の館にて「藍染  
め」(3)藍染めた布を木の  
表紙に。(4)布に版画し用紙  
を糊を使って布と用紙の間

に空気が入らないように貼  
り付ける。「裏打ち」本を立  
てた部位、上に見える切り  
口を「天」、下に見える切り  
口を「地」という。(5)染め  
あがった絵の中心、天と地  
を間違わない様にボード  
(ボール紙を芯にした厚紙、  
表紙、裏紙、背、溝二枚、  
五枚)を合わせラインを決  
め記入、折り返し部位二セ  
ンチをチェックしラインを  
記入し裁断「表紙カット」  
(6)地のラインにボードを合  
わせ糊でボードを貼り付け、  
ずれないように溝二枚だけ外  
し折り返し部位を内側に折  
返し、緩み無く角を美しく  
仕上げ。「表紙完成」。文  
集には友達との思い出、流  
行りの曲、遊び、将来の夢  
等が綴られている。(縦二  
六・横一八・八厚み一・五)  
(7)製本を作る為、目打ちを  
使い穴を開けタコ糸で特殊  
な糸の綴じ方「和綴じ」で  
製本を綴じて行く。金槌を  
使う為力のいる作業。(8)製  
本の背から和綴じ一・五セ  
ンチの所へ糊をつけ学校の  
写真、クラスの写真「見返  
し」を付ける。(9)製本の犬  
と地の背角にボンドで花布  
(はなぎれ)を付け、背全

体にボンドが盛り上がるぐ  
らいたっぷり付け「寒冷し  
や」を付ける。(10)表紙の天  
と製本の天、地と地を合わ  
せのどに置く。内側の寒冷  
しゃ見返し(効き紙)を表  
紙に貼り付ける。(11)背側二  
センチの所へ本を挟む様に  
竹棒を添えクリップと輪ゴ  
ムで固定し溝を作る。一つ  
の行程で約一・五〜二時間  
の作業をし五日程乾かす時  
間が必要となる。十月から  
約五ヶ月かけ完成。九十九  
人の生徒と一緒にONEチ  
ームとなって「世界で一冊  
だけの文集」を作る事が出  
来ました。

色々な事に打込み情熱を  
注いだ事に感謝し、令和最  
初の卒業生となり大学、社  
会へと巣立つ皆様、良き指  
導者、良き先生、先輩、仲  
間に恵まれ共に喜び笑顔し  
涙しながら、目標に向かっ  
て切磋琢磨しつつ、感謝の  
気持ち忘れずに、決意を  
胸に悔いのない人生の第  
一步を。  
保護者の皆様、PTAの  
皆様、ご卒業おめでとうご  
ざいます。

早いもので今年の  
四月から最高学年!

二年 高田 早苗



受験の時に、毎日塾の送  
り迎えしドキドキした受験  
無事入学してウキウキわく  
わく。お弁当毎日作れるの  
だろうかと、不安な母でし  
たが、気がつけば入学して  
から早二年が経とうとして  
います。  
娘も毎日、ほぼ休むこと  
なく元気いっぱいお弁当を  
持って「行ってきます♪」  
と家を元気に飛び出してい  
つてる姿に、ああ、鳴門渦  
潮高校へ行って良かったな  
って思っています。

PTAの役員で二回「渦  
高祭」のお手伝いをさせて  
いただき、うどんなの販売も  
前回より少し慣れて、間の  
空いた時間でPTAの保護  
者のみなさんと子どもたち  
の来店や展示をいろいろお  
話しをしながら回れて活動  
を通じて御縁が出来たこと  
も嬉しく思いました。下の

小学生の息子も渦高祭に来て模擬店を回って楽しかったみたいで「僕も渦潮(高校)に来るけん!」と言っています。またその時の、受験は合格でよろしくおねがいします(笑)。

+++++  
**ありがとうございます!**  
 +++++

年次委員長 岡田佳余子  
 卒業までの三年間、本当にあつという間でした。

体感的に自分が高校生の時に比べると三分の一くらいでしょう。

運動全般が得意では無い私の子どもが「スポーツ学科でやっていけるんだろか」と悩んでいたのもつい最近のように思われますが、大きなケガもなく、無事に卒業を迎えることができました。

勝ち負けのあるスポーツだからこそ結果について欲を言えばきりがないもの、彼自身も出せる力を精一杯だして頑張れたことと思いませんので、私は彼の三年間をほめてあげようと思っております。

彼が楽しく毎日過ごされたのは、仲間と先生のおかげです。本当にありがとうございます。

そして、まだ弟がいますので、後二年間よろしくお願います。

+++++  
**P T A 活動**  
 +++++

一年 久保井真実子



初めての高校生活、そしてP T A活動。三年次の保護者の皆様を中心に渦高祭では、うどんの販売、体育祭ではジュースの販売とこどもたちの身近でできる活動は、とても刺激的な時間でした。高校での保護者交流はむずかしく、P T A活動を通して出会った方々は、これからも楽しみながら子どもたちの成長のお手伝いが出来たら幸いです。

先生方をはじめ、三年次、二年次の皆様には大変お世話になりました。これから鳴門渦潮高校を盛り上げたいけるように頑張ります。P T A活動に興味のある方はいつでもお声かけ下さい。

+++++  
 たくさんのご応募お待ちしております。  
 +++++

+++++  
**十月の花火大会**  
 +++++

一年 柏木 智恵

十月五日、「にし阿波の花火」全国花火師競技大会に家族揃って、行って来ました。高校生にもなると、家族より友達優先の息子。最近、家族揃って出掛ける事が、めっきり減ってしまい、親としては、寂しい限りです。「何か、家族で楽しめる事ないかなあ」と思い買った、花火のチケット。後で聞くと、なかなか手に入らないとの事...最初は、腰が重かった、息子ですが、やつとの事で口説き落とし、一緒に行ってくれる事に...今までと違った、花火大会。花火の構成も、すごくキレイでした。花火が上がる度に、「おーおー」「キレイ、キレイ」の歓声。腰が重かった、息子も、「きれかった」と喜んでくれました。家族揃っての、花火大会、何年振り?小学校低学年以来かもですが、家族で



色々な話もでき、楽しい一日を過ごすことが出来ました。

+++++  
**P T A 活動を通して**  
 +++++

一年 澤田こずえ



役員を引き受けて、早くも一年が経とうとしています。初めての事だらけで何もわからず、大変な事も多々ありましたが、子どもの成長を間近で見ることができ、たくさんさんの保護者の方と知り合いになれて、渦高祭でも楽しい時間を過ごす事ができました。高校生活もあと二年間。私も子どもと一緒に学校生活、P T A活動を楽しもうと思います。

+++++  
**沢山の出会いに感謝**  
 +++++

一年 前川 理江

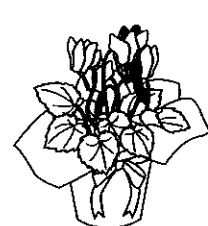


中学二年生の頃から鳴門渦潮高校に行きたいと言っていた娘。その意思は固く、他には目もくれず鳴門渦潮高校一本で受験に挑みました。落ちたら就職覚悟でした。自分が描く高校生活を、他の高校ではイメージ出来なかったのですが、親としては博打でしたね(笑) 淡路島から島外に進学するなんて親としてもとても不安でしたが、鳴門渦潮高校に来て陸上にめいっばい打ち込める良い環境と、可愛がってくれる素晴らしい先輩。そしてそれぞれの分野でのスペシャリストの先生方に出会う事ができました。

恨みました。(笑) けれど参加してすぐに、よろしく!と声をかけてくれて子どもと話で笑い、地元でなくても迎え入れてもらえた気がしてホントに嬉しかったです。淡路島から惜しげもなく鳴門渦潮高校に通うのは、私にもあの日の出会いがあったから。今では仲良しのお母さん方が徳島にも出来ました。今は先生にとっても感謝しています。(笑)

渦高祭にもP T A役員として楽しく参加させていただき、近くで子ども達と共にもう一度青春の真っ只中に飛び込んだような気持ちです。

この一年、早かった。こーやって子ども達もあつという間に巣立って行ってしまふんだらうなと嘯みしめ、お弁当作りも送迎も、お母さん方のおしやべりもめいっばい楽しみたいと思います。



### 一度ケータイを置いて

一年 神田由希子



ケータイをいじる高の長男の背後から画面を覗くしかし、すぐに気付かれ怒られる。セコムが背中にいつているのだろうか。セキユリティーは万全だ。

だが、一度ケータイを置いて聞いて欲しい。準備とともあるからちゃんと伝えて欲しい。いらぬ日は、当日じゃなくて前日に教えてください。

弁当の有無。

### 一年を振り返って

一年 佐野 通代

早いもので、昨年春に入學してから、今年も後二か月を残す所となりました。学校行事及び役員会など、あまり参加する事ができなかったけれど、九月の文化祭でのホームルーム対抗、歌とダンスのパフォーマンス、各ホームルーム工夫を凝らして堂々としていて、

ずいぶん成長した姿を見ることができました。

この一年、役員として満足に務める事ができませんでしたが、皆様方の暖かい御支援と御協力により、無事終了できました。心からお礼申し上げます。皆様方のご健勝をお祈り致します。

### 人間力

年 阿部 亜紀

三年生の皆さんご卒業おめでとうございます。高校三年間は充実していましたか？将来の目標は見つかりましたか？

最近「人間力」という言葉をよく耳にします。「人間力」は自分の行動によって向上させることができるそうです。野球部に所属している長男が、練習スボンの

後ろポケットに毎日ピニール屑、針金など、いろいろなゴミを入れて帰ってきました。「何を拾ってきよん？」と叱ったことがあります。すると長男が「毎日グラウンドのゴミを拾うことしている。」と言うので、叱った自分が恥ずかしくなりました。早寝早起きをする。休ま

ず学校へ行く。部活で自主練習をする。自分でお弁当を作る。ゴミを拾う。自分から挨拶をするなど、皆さんが高校生活の中で何となくしていることかもしれませんが、そんな何となくを自主的に継続するだけでも社会の一員としての「人間力」が身についていくのかもしれない。

運動部で全国を目指している皆さん、資格取得を目指している皆さん、まだやりたい事を見つけれない皆さん、皆さんも何か一つ小さな「何となく」を続けてみませんか？小さな「何となく」の積み重ねが将来の大きな目標達成への糧になると思います。

### 親子の成長

一年 真鍋 睦美



娘が入学してもうすぐ一年。支度の遅い娘を遅刻しないように送り届けるのは至難の業。

朝からケンカしながら送ったことも...

大変なことも多かったが、親子ともども少しは成長できた一年でした。卒業までの二年間、PTA役員のみならず先生方の手を借りながら、成長していきたいなあと思います。これからも宜しくお願いします！

## 渦高祭

文化祭・体育祭

### 今年のおどん

家庭教育研修部長

中尾 泰子

準備に準備を重ねたはずだった。去年、一昨年を振り返り、何度もシミュレートしたはずなのに。

当日の朝、業者から掛かっていた電話で、二百五十食のうち、チルドで準備できるのは三十食。残りは冷凍になるのとこのことだった。



迷ってはられない。幸い出汁の準備はできている。今年も、会長さんの熱いリクエストで、利尻昆布をたっぷりきかせてある。

少しでも手際よく解凍できるように、それぞれがアイデアをだし、改良していく。この機動力と臨機応変さは素晴らしい。アクシデントをもっともせず、皆で協力して、ほっこりできあがった渦高うどん。

試食された先生よりいただいた言葉は、「今年のおどんは、優しい味がする。」ガッツポーズと共に、渦潮うどん開店の時間。「ありがとう」「ごちそうさま」おいしい顔をたくさん見ました。

娘も毎日学校生活を楽しみ、また失敗も沢山している事だと思えます。学校生活での失敗は、これから先の宝になると思っている。度反省もし、沢山の仲間とあと一年この鳴門渦潮高校で更に成長していく娘の姿を見たいと思っております。

### 娘と一緒に

二年生になって

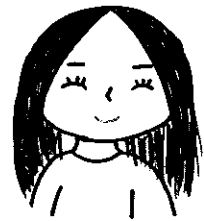
二年 嶋 真琴

感謝の気持ちを、ご協力いただいたすべての方々に、三年生は今年で卒業いたしますが、今後とも渦潮高校PTA活動にご協力よろしくお願いたします。

PTAの役員を、させて頂く様になって二年が経ちました。仕事もあり、なかなか参加できなかったのですが今年度、初めて文化祭でPTAの模擬店に参加する事ができました。一年生から三年生の役員さんとも話をする機会があり新しい出会いの場所だと感じ楽しい一日になりました。娘も毎日学校生活を楽しみ、また失敗も沢山している事だと思えます。学校生活での失敗は、これから先の宝になると思っている。度反省もし、沢山の仲間とあと一年この鳴門渦潮高校で更に成長していく娘の姿を見たいと思っております。

### 渦高祭は楽しい!!

二年 木村 真理



今期も渦高祭に参加させてもらったのですが、今期は、時間がたつのがものすごく早く、あつという間に終わっていたような気がします。一年生の時は、初めて何をしたらいいのか分からずオロオロするだけだったのですが、今期は二年日なので何となくすることは分かっていたので大丈夫と思っていました。が、あまりの人の多さにちゃんと対応出来ていたのか不安なまま終わりました。

終わってみるとあつという間だったのですが、充実感と達成感があり楽しい時間を過ごせたなあと思えます。

三年生になって今まで役員先輩方がしていたように段どり良く出来るか分かりません。最後の年なので出来る限りPTA活動に参加

加していきたいと思いましたが。

### PTA活動に参加して

一年 仲野有希子

息子が入学して一年が過ぎようとしています。入学し、やれやれと思っているところに、先生から役員をお願いされた時は正直『そんな無理!!』と思いましたが、来ん!!』と思いましたが、年四回の役員会と渦高祭のお手伝いぐらいだと聞いて引き受けました。不安は不安でしたけど。

第一回PTA役員会、知ってる人も少なく、緊張で、やっぱり無理だったわと思いました(笑)しかし、二回、三回と参加していくうちに他の役員のお母さん方と会話するようになり、渦高祭の文化祭では一緒に模擬店をまわるほどに！

楽しく参加できて良かったです。残り二年も楽しみたいと思います。

### PTA活動に参加して

一年 高原由美子

体育祭のお手伝いに参加しました。普段見られない学校での子ども達の様子を間近で見ることができ、帰宅してからも子どもとの会話や弾み、楽しい時間を過ごす事ができました。残りの二年間もPTA活動を楽しみたいと思います。



### PTA研修会

二年 林 亜由美

### 家庭教育研修会に参加して

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ  
まなび事業本部進学総研Gキ



キャリアガイダンス編集部編集長 山下真司氏の講演会に参加させていただきました。「Society5.0時代 高校生の保護者の役割」という演題でした。AIやロボットと共存していく時代に、高校生の保護者としてどのように我が子に接したらよいか、多くのヒントがあるお話を聞かせていただきました。

これからの社会は、終身雇用を守っていくというのは難しい局面を迎えているそうです。そこで、採用選考でもっとも重視していることは、コミュニケーション能力・主体性・チャレンジ精神だそうです。自分なラどうするか考え、多様な人と協働できることが大切だそうです。やりたいことは知っていることの中からしか生まれないので、私たちはそれをできるだけ広げてあげられるよう、「ほめて励まし、育む」ことが必要らしいです。

貴重なお話を聞く機会をいただきありがとうございます。

### 家庭教育研修会に参加して

二年 喜多須美樹



二年目のPTA活動も色々なことがありました。

その中で今年はいくつかの研修会に参加させてもらいました。

一つ目は、浦和大学子ども学部客員教授 工藤文三氏の「これからの学びの姿ー新学習指導要領が目指す学びとはー」という演題の講演に参加させていただきました。

講演をお聞きして、私達の学生の時とは学習指導要領など様々な面で違っているのだということに改めて知りました。ただ残念な事に工藤氏の講演が始まる直前に臨時駐車場に止められた車の移動をしなければいけないアクシデントがあり、私は講演を半分くらいしか聞くことが出来ませんでした。

二つ目は、(株)リクルートマーケティングパートナーズ

まなび事業本部進学総研Gキャリアガイダンス編集部編集長 山下真司氏の「Society5.0時代 高校生の保護者の役割? わが子が新しい時代を生き抜くには? 高校3年間、どう育つ? 保護者の役割は?」という演題の講演でした。

山下氏の講演はとても楽しく聞かせてもらいました。ご自身の紹介の時の写真が同じ名前だということに俳優の山下真司さんだったり、講演の途中で講演参加者にクイズを出してみたりと、今まで参加した講演会とは違った感じでした。でも楽しいだけでなく勉強になる話もいろいろと聞かせていただきました。講演の中で山下氏が「やりたいことは知っていることの中からしか生まれません」と話しているのを見て、「と話しているのと同じ言葉が聞こえてきました。この言葉を聞いて子どももそうですが、私自身ももっと広い目で見ているんだことを経験して学んだことに子どもをサポートすることに役立てていきたいな」と思いました。

二つの講演会に参加してとても勉強になった1年でした。



### 第六十九回 全国高等学校 PTA連合会大会 京都大会に 参加して

三年 河野かおり



八月二十二日・二十三日、第六十九回全国高等学校PTA連合会大会京都大会に参加させていただきました。平安神宮そばの「京都市観業館みやこめっせ」及び「ロームシアター京都」の二会場で開催され、全国から一人一人の学校関係者が集まりました。今回のテーマは「Kyoから！未来を拓く」を受け継ぎ、創る新たなストーリーでした。

大会一日目は、開会式のあと六つの分科会に分かれ、各テーマに沿って研修会を行いました。

大会二日目のアトラクションでは、京都市立塔南高校吹奏楽「塔南マーチング

バンド・ザ・グリフォンズによる元気で楽しい演奏で会場を盛り上げてくれました。また、京都府立烏羽高校披露研究部による和歌に節をつけて読み上げる披露を披露してくれました。平安時代の衣装を着て詠む姿は京都らしくその時代にタイムスリップしたようでした。

記念講演では、日本電産株式会社代表取締役会長の永守重信氏が「学校教育・家庭教育に思うこと」と題して年齢を感じさせない前向きでパワフルな講演を聴くことができました。

このような全国大会への参加は初めてでしたが、とても貴重な良い経験となりました。



### 令和元年度 P T A 研修日程

#### ◇第一回「総合ビジネス系列体験授業」

日程 令和元年八月十八日(日)

十時～十二時

#### 内容

標準的なパソコンのキーボード操作やエクセル実習体験を行いました。エクセルを使って家計簿や体重管理、料理のレシピの保存などの方法を実習し、日頃生徒が学んでいる内容を、実生活に活かすかたちで保護者の方々に知っていただく良い機会となりました。



#### ◇第二回「体幹トレーニング」

日程 令和元年八月二十四日(土)

十時～十二時

#### 内容

本校は部活が盛んであり、各部門でも最新のトレーニング方法を取り入れるなど、競技力の向上に努めています。今回保護者の方に、体脂肪測定やストレッチボールエクササイズを体験してもらいました。

#### P T A 研修に参加して

P T A 副会長

三年 富崎 静香

総合ビジネス系列体験授業のパソコン研修会で、表計算ソフトエクセルの利用について教えて頂きました。実は以前に簡単な文字入力ではできましたが、エクセルは苦手ですぐに挫折をしてしまっていました。

研修会についていける不安もあるなかで参加しましたが、困っていると情報ビジネス部の部員の生徒さんが、「わからないところ、ありますか？」「そこ、むずかしいですよ。私も覚えるの大変だったんです。」と優しく声をかけてくれ、課題をクリアしていただきました。部員の生徒さんが相手の気持ちに寄り添うような言葉をかけてくれ、慣れないパソコン作業にペースを合わせてくれることで、難しいと思っていたことも緊張もほぐれ自分も「できた！」と喜びにかわり、楽しい時間を過ごすことができました。

情報ビジネス部の部員のみならず、ありがとうございます。

### 平成三十一(令和元年)年度 P T A 総会(報告)

日時 令和元年五月十一日(土)  
場所 鳴門渦潮高校渦潮ホール  
議事

- ①平成三十年度事業報告
- ②平成三十年度決算報告
- ③平成三十年度会計監査報告
- ④平成三十一(令和元年)年度役員改選(新旧役員挨拶)
- ⑤平成三十一(令和元年)年度事業計画案・予算案
- ⑥その他

鳴門渦潮高校になり八回目のPTA総会を開催しました。まず、平成三十年度事業報告から始まり、各議案について審議、承認をいただきました。また、本校の各課長より保護者の方へ連絡がありました。お忙しい中、多くのPTAの方に参加していただきありがとうございます。今後ともますます活発な総会になるようご協力をお願いいたします。

